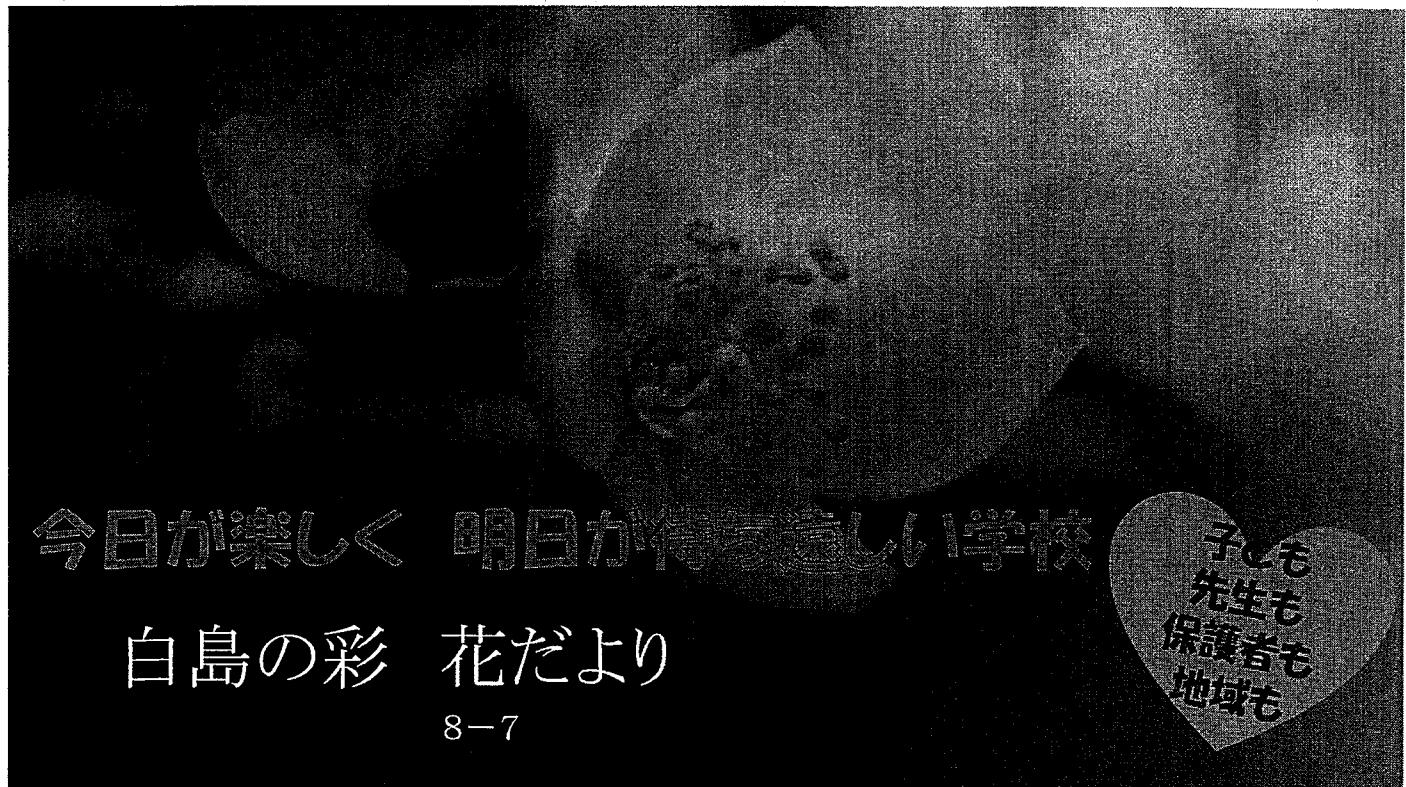
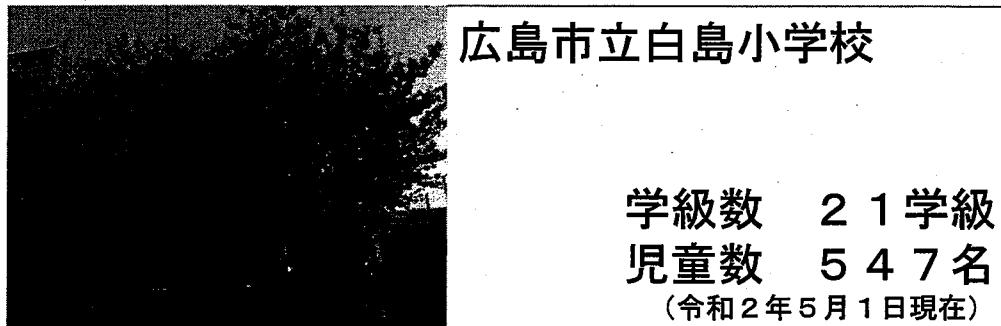


令和2年度 広島市の学校におけるいじめ防止対策及び働き方改革推進フォーラム

「いじめ防止対策及び働き方改革の推進モデル校」実践発表



白島の彩 8 - 7 の働き方 2019

1

学校閉庁日の実施の拡大

2

留守番電話の設置

3

定時退校日の実施

2019

1

学校閉庁日の実施の拡大

連続10日間休める！

※夏休み

心身のリフレッシュ 自己研鑽

家族や友人、地域との時間

自分の働き方 創造

2019

2

留守番電話の設置

17:30～7:30

自動音声対応

- ・個人の残務より先に打ち合わせを行う
- ・個人の残務を中心に「集中タイム」18時～

17:30までに

家庭連絡

- ・見通しをもった働き方
- ・早めの対応（いじめ防止対策）

自分の
働き方
創造

2019

3

定時退校日の実施

プレミアムチユーズデー

- ・行事のない火曜日 ※月1回

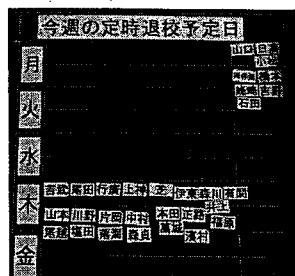
土週1回、定時
退校しよう！

プレミアムサーズデー

- ・行事のない木曜日 ※月1回

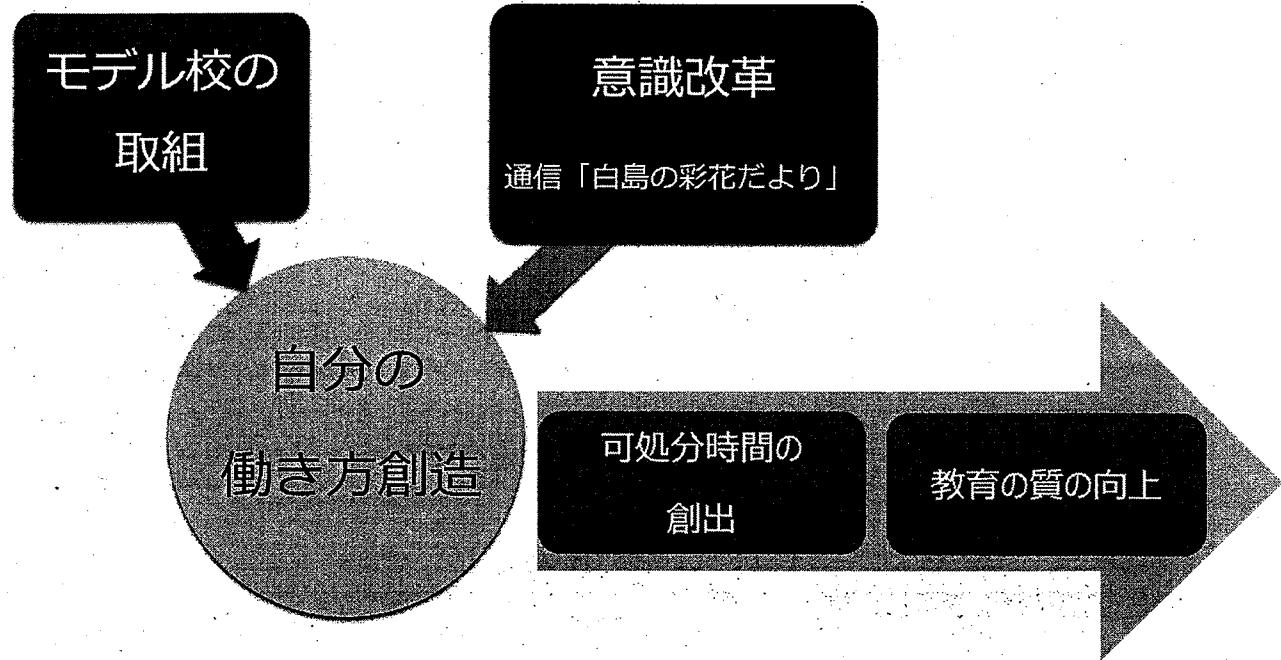
定時退校予定期黒板で見える化

- ・学年や個人でスケジュール調整



白島の彩 8 - 7 の働き方

2019



成果

勤務時間外の在校等時間

2019

45時間

(平成30年度)

(平成31年度)

- ① 留守番電話の設置が、長時間勤務の解消につながった。
- ② 定時退校が定着するとともに、自分で業務のスケジュール調整をするようになった。
- ③ 働き方改革の意識が進み、時間を意識した働きができるようになってきた。

2019

課題

- ① 働き方改革の意識については、一部で、「何のためにやっているのかわからなくなってしまった」「何を大事にすればいいのか」などの意見があり、働き方改革の目的が全体で共有できていなかった。
- ② 勤務時間外の在校等時間45時間以下を達成したいが、「そのために持ち帰り仕事（教材研究等）が増える」などの意見があった。
- ③ いじめの認知件数が大幅に増えたことで、多くの情報の整理や確認が必要となった。

教職員が達成感や充実感のある取組で教育の質の向上

2019

自分の
働き方創造



すべての
子どもたち
のために！

2020

チームとして
の働き方創造

白島の彩 8 - 7 の働き方 2020

1

学校体制の再編

2

学年チーム力の強化

3

学年間教科交換授業の導入

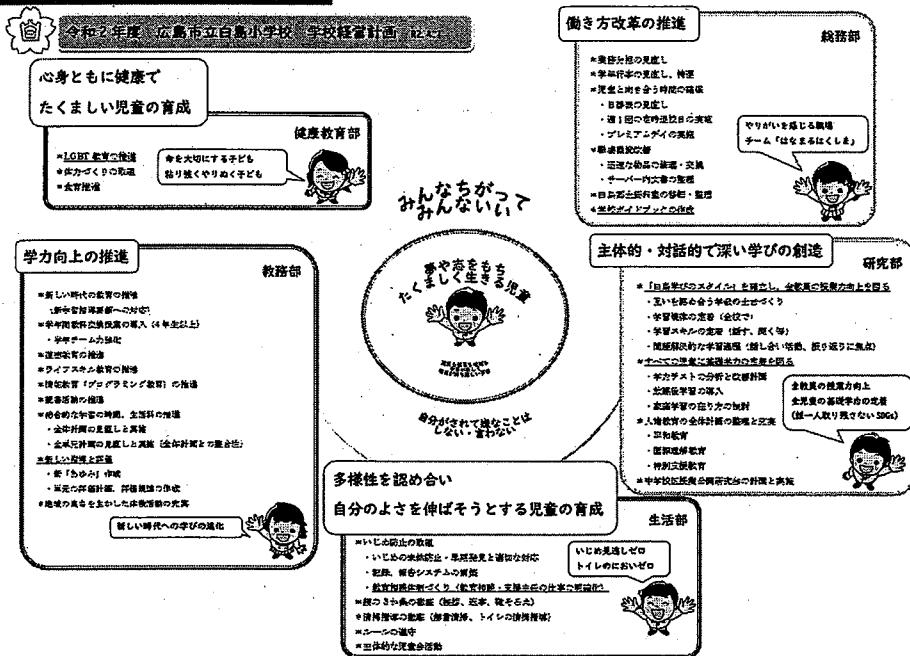
1

学校体制の再編

- ☆ 校務分掌を再編し、ミドルリーダーが部長に！
 - ・ 研修部 ⇒ 研究部（研究に重点、3名→7名）
 - ・ 保育部 ⇒ 健康教育部（出席簿管理を移管）
- ☆ 達成感や充実感のある取組で、働き方改革！いじめ防止！
 - ・ 研究部の充実で、確かな授業力を身に付ける
 - ・ 研究部がチームリーダーとなって、学年の研究を推進
 - ・ 分かる授業で、全児童に開発的生徒指導
- ☆ 前部長から新部長へ、スムーズな交代
 - ・ 前部長と相談して進めることで、部長一人の重荷を軽減
 - ・ 運動会や児童会など、ベテランがサポートしながら若い先生が担当

1

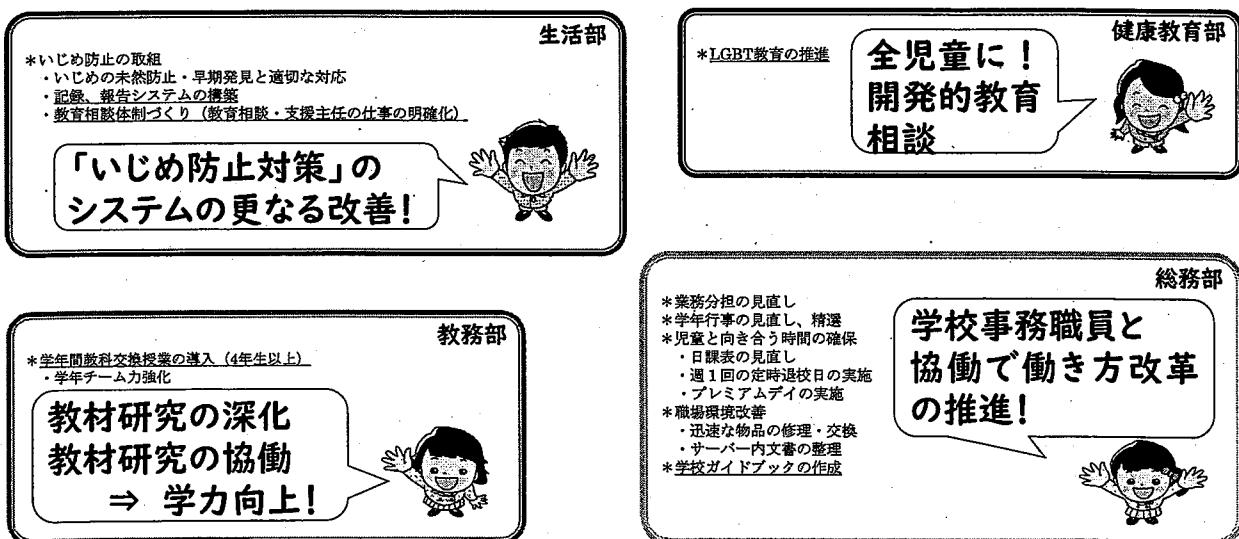
学校体制の再編



達成感や充実感のある取組で働き方改革！いじめ防止！

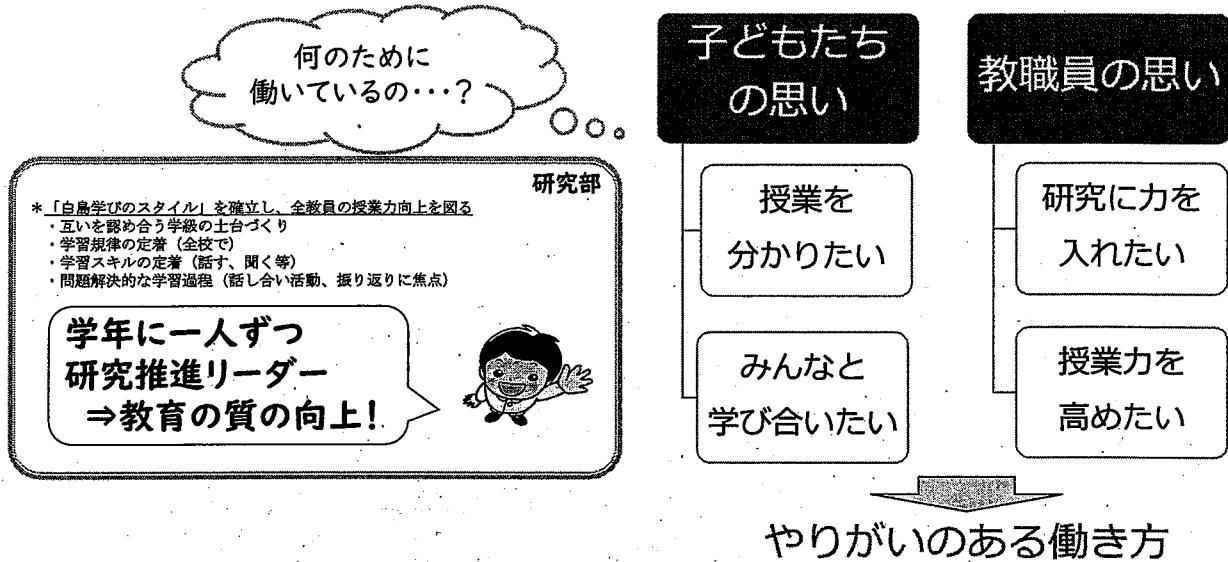
1

学校体制の再編



① 学校体制の再編

研究の充実 「白島学びのスタイル」確立



① 学校体制の再編

日課表の更なる見直し

月2回のプレミアム
ディには、行事や
会議を入れないので、
自分の仕事時間
が生まれる。
定時退校も出来る。

- 昨年度より10分早める
 - 児童も8時20分までに登校
-
- 短時間授業を採用せず、木曜日に1コマ位置づける
 - 放課後時間を、毎日80分以上創出
-
- 火曜日は掃除をカット → 15時10分児童下校
 - 木曜日は昼休憩をカット → 14時10分児童下校

1

学校体制の再編

肯定的回答

72 40%

国課表を見直したことで、勤務時間が確保できたと感じていますか？

その他の意見

- ・児童が早く下校することで、放課後の業務時間が確保できた。
- ・放課後時間の使い方を個人で考えて有効に使うことができる。
- ・児童下校後、早く会議や打ち合わせが始められるようになった。
- ・勤務時間内にできることが多くなり、退校時刻が早まった。
- ・始業時間が繰り上がったことで、始業までの時間があわただしい。
- ・登校時刻が早まり、朝が苦手な児童にとっては登校が厳しい。
- ・早く出勤するようになった分、在校時間が長くなった。
- ・今年度は消毒作業や行事の見直しに時間がかかった。

1月当たり縮減できた在校等時間数
平均5.4時間（1時間～30時間）

2

学年チーム力の強化

担任

+

担任外教諭で

学年チーム結成

1学年

+
生徒指導主任

2学年

+
栄養教諭

3学年

+
養護教諭

4学年

+
理科専科

5学年

+
働き方改革推進リーダー

6学年

+
音楽専科

② 学年チーム力の強化

総合的な
学習の時間
道徳 など

役割分担

通信・会計
HP・掲示

教材研究

分担・協働で
見通しをもった
働き方

学年行事や
校外学習

計画・下見
準備・引率

学年会
職員室の
会話

児童の
情報共有

生徒指導の
連携

学年全体で
子どもに向
き合う

学年チームで

② 学年チーム力の強化

肯定的回答

△

- ・役割分担をしたり、協力して取り組んだり、円滑に学年運営ができた。
- ・作業が必要なときは、学年で一気に動くことができる。
- ・前もって割り振りをして話し合ったり準備を進めたりすることで、見通しをもった働き方ができる。

学年業務が軽減したと感じてい
ますか？

○他の意見

・情報共有や教材研究等で、学年会の時間が長くなる傾向がある。

・チーム強化につながる一方で、連携に時間がかかる。

・担任外の教諭が学年の専科であるとチームとしての力を発揮できるが、専門職の場合そちらの業務がある。

1月当たり縮減できた在校等時間数
平均2.8時間（1時間～30時間）

2

学年チーム力の強化

生徒指導対応の負担感が軽減

学年チームで

子どもたちは

子どもの
よいところを情報交換

みんなの目で、子どものサイン
を見逃さない

ルールや約束事を統一して指導

緊急事態にはチームで対応
1人で抱え込まない！

話そう
聽こう
笑おう

いろいろな先生
が言葉をかけて
くれる♪

誰にでも相談
できる♪

3

学年間教科交換授業の導入

☆ 4・5・6学年で、今年度より導入

- ・ 学年間で担当教科を交換
- ・ 学年チームの先生も、1教科担当

☆ 働き方としてのメリット

- ・ 担任は教材研究や準備をする教科数が減る
- ・ 一つの教科研究に時間をかけることができる

☆ いじめ防止としてのメリット

- ・ 自分の学級だけでなく、他の学級の児童一人一人の様子を把握できる
- ・ 担当の先生それぞれの目線で、一人一人のよさを認めることができる

3

学年間教科交換授業の導入

学年
チームの
先生が担当



3

学年間教科交換授業の導入

一例

5年1組の担任は、5年生の図画工作を担当。
赤い字の時間では、2組と3組の図工の授業
をしている。

担任授業

- 国語 算数 理科
- 道徳 総合 学活
- 図画工作は教科交換授業

専科授業

- 音楽
- 英語

教科を交換
した授業

- 体育 家庭科
- 社会は5年チームの先生

時間	月	火	水	木	金
8:20	朝の会	朝の会	朝の会	朝読書 健康観察	朝の会
1時間目 8:35 ~9:20	算数	算数	算数	算数	算数
2時間目 9:25 ~10:10	国語	音楽 社会	国語	体育	国語
大休けい					
3時間目 10:30. ~11:15	理科	国語 (図画)	理科	英語	体育 図工
4時間目 11:20 ~12:05	理科	総合	英語	国語	図工
給食時間					
昼休けい				そうじ	
そうじ					帰りの会
5時間目 13:35 ~14:20	社会	合同体育 13:35 ~14:00	音楽	学活 13:15 ~14:00	家庭科 社会
6時間目 14:25 ~15:10	道徳	総合 14:05 ~14:50	社会	委員会・クラブ 14:10~	家庭科
帰りの会	帰りの会	帰りの会	帰りの会		帰りの会
下校時刻	15:30	15:10	15:30	5時間目 14:10 委員会 15:10 クラブ 15:25	15:30

③ 学年間教科交換授業の導入

肯定的回答

61 5%

教材研究の時間が軽減したと感じていますか？

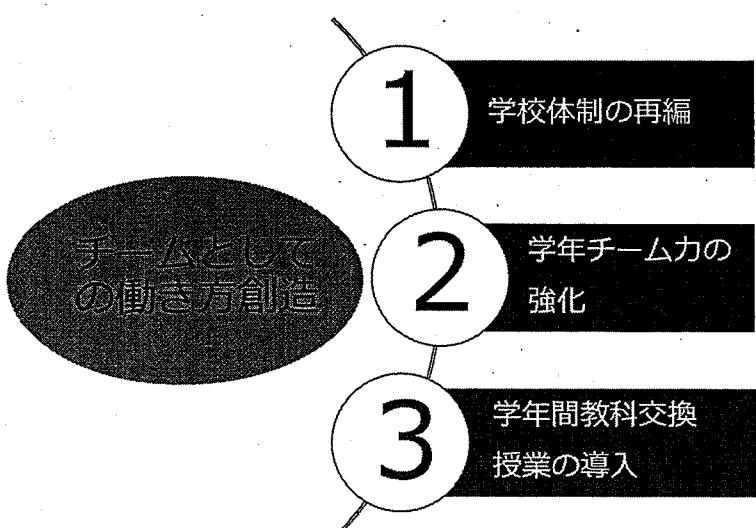
その他の意見

- ・1時間分の教材研究で3学級実施でき、改善を加えることができる。
- ・担当する教科の教材研究に専念することで、時間の軽減に繋がった。
- ・担当する教科だけでなく、他の教科（国語・算数）においても教材研究する時間を多く設けることができる。

- ・担当教科によっては、準備・採点・ノート評価などの負担が大きい。
- ・教科によって時間数が異なるので、負担を背負う教員が出る。
- ・時間割調整に時間がかかる。
- ・4年の外国語の担当教諭は、3クラス分の文章評価がある。

1月当たり縮減できた在校等時間数
平均1.2時間（-5時間～10時間）

白島の彩 8-7の働き方 2020



- ① 「白島学びのスタイル」を確立。どの教室でも同じスタイルで授業ができる。
日課表見直しで放課後時間を確保。
- ② 学年チームの一人が専科授業。学年で教材研究。
- ③ 交換授業や専科授業の研究が深まる。
授業の様子や児童の様子を交流。

白島の彩 8 - 7 の働き方 2020

主体的

自分の
働き方創造

充実感

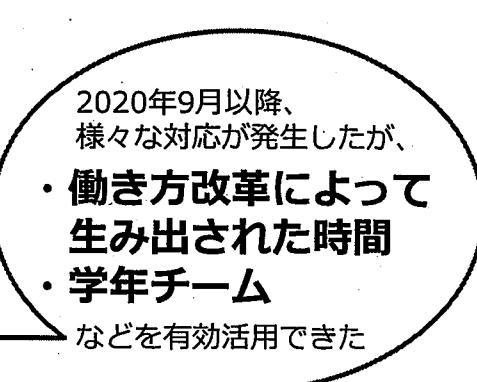
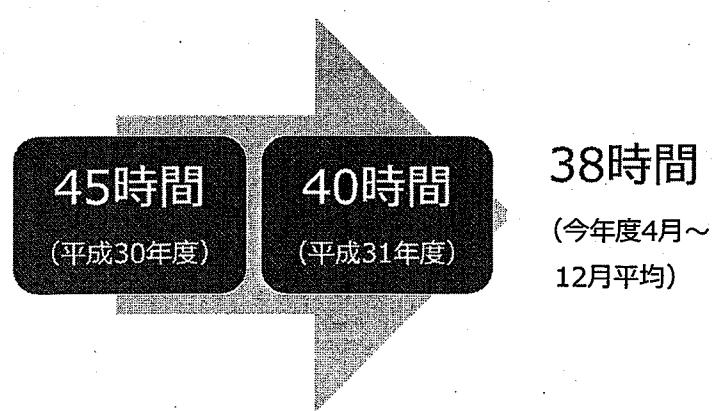
すべての
子どもたち
のために！

対話的

達成感

白島の彩 8 - 7 の働き方 2020

勤務時間外の在校等時間



年次有給休暇の取得日数 8.6日